

つい手を括げてしまいがちな  
審査基準のガイドラインを示す!

この講座が含まれるパック

論文上級答練  
ベースアップPLUS

論文スタンダード答練  
ベースアップPLUS

## 論文得点力ベースアップ講座シリーズ 審査基準攻略講座 [意・商編]

収録時点における改訂対応済

MB23260

回数

全 3 回

タイムテーブル

前半講義 85分  
後半講義 85分

使用教材 (受講料込)

オリジナルレジュメ

\*使用教材は、スケジュールの通り発送いたします。Web 上ではご覧いただけませんので予めご了承ください。また、講義内で発生した「板書」に関しましては発送はございません。PDF 化したデータを OnlineStudy SP上でご覧ください。

担当講師



宮口 聰  
LEC専任講師

### 講座のポイント

#### 1 底知れない審査基準から試験に出るポイントだけを厳選

条文だけではカバーできない部分を特許庁作成の審査基準という形で補っている産業財産権法において、審査基準の学習は今や必須と言えるでしょう。ですが、論文試験対策として、どこを知っておくべきなのか、自身ではっきりと線を引くのは難しいところです。また、近年、改訂が続き、受験生にとっては、さらに線引きが困難な状況となっています。

そこで、本講座では、宮口講師が最新の審査基準について、これまでの論文試験出題傾向と照らし合わせ、「ここまで学習すれば大丈夫」といった範囲を示し、重要項目を短時間で攻略していきます。

必要に応じて審査便覧等にも言及します。

#### 2 改訂内容を盛り込み収録

意匠法における令和元年改正(建築物の意匠、画像の意匠、内装の意匠、新たな関連意匠制度等)、及び建築物の商標や内装の商標を立体商標として扱うこととした令和元年商標審査基準の改訂のほか、令和3年4月1日施行の複数意匠一括出願(意7条)等も含まれています。このように、本講座では、収録時点における最新の改訂内容を盛り込んでいますので、早い段階から改訂ポイントを総確認しておくことで、直前期の負担を軽減し、不安なく本試験に臨んでいただけます。

※本講座は、単体での販売は 2023 年 3 月までいたしました。  
※[特・実編] は、2023 年 3 月から販売いたします。

### スケジュール

Web 動画・音声配信開始日 教材発送日	2022/11/10 (木)	配信期限: 2023/7/31(月)
-------------------------	----------------	--------------------

100 の判例を短期間で攻略!  
この講座が含まれるパック

論文上級答練  
ベースアップPLUS

論文スタンダード答練  
ベースアップPLUS

## 論文得点力ベースアップ講座シリーズ 判例論点攻略講座

下級審から最高裁までの重要判例

MB23236

回数

全 3 回

タイムテーブル

前半講義 85分  
後半講義 85分

使用教材 (受講料込)

オリジナルレジュメ

\*使用教材は、スケジュールの通り発送いたします。Web 上ではご覧いただけませんので予めご了承ください。また、講義内で発生した「板書」に関しましては発送はございません。PDF 化したデータを OnlineStudy SP上でご覧ください。

担当講師



宮口 聰  
LEC専任講師

### 講座のポイント

#### 1 膨大な判例から試験に出るポイントだけを厳選

論文試験で出題される論点は、条文レベル、青本レベル、判例レベル、審査基準レベル等、様々ですが、判例レベルの論点が提出された場合、その判例を知らないというのは、たいへん大きな失点になります。

そこで、本講座では、論文試験において重要と考えられる四法の判例(最高裁判例から下級審判例まで)の中から、宮口講師がピックアップした100の厳選論点を解説。

本番で判例レベルの問題が出題された場合でも、書くべきことが浮かばないといったことのないよう、万全の対策を行います。

#### 2 短期間で応用力を高める指導を実践

ただ単に、判例を知っているだけでは論文は書けません。

そこで本講座では、応用例や過去問を示しつつ解説を行っていきます。

権利者側と侵害者側で書き方が異なる場合や、判例と事案が微妙に異なって出題がなされた場合でも臨機応変に対応できるよう、万全のレクチャーを行います。

※本講座は、単体での販売は 2023 年 3 月までいたしました。

### スケジュール

Web 動画・音声配信開始日 教材発送日	2022/11/10 (木)	配信期限: 2023/7/31(月)
-------------------------	----------------	--------------------